News Release

株式会社日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency,Ltd.

26-D-0892
2026 年 10 月 22 日

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

株式会社三十三フィナンシャルグループ（証券コード:7322）

【据置】
長期発行体格付　　Ａ－
格付の見通し　　安定的

株式会社三十三銀行（証券コード:－）

【据置】
長期発行体格付　　Ａ－
格付の見通し　　安定的

■格付事由

(1) 三十三フィナンシャルグループ（33FG）は、持株会社の傘下に三十三銀行などを擁する地域金融グループ。資金量は約 4 兆円で、三重県内における預貸金シェアは 3 位以下を引き離す 2 位となっている。JCR は、地元における安定した事業基盤や相応の収益力などを評価し、グループ信用力を「A-」相当と判断している。貸出金や有価証券の利回り上昇などにより収益力の向上が続くとみており、今後、資本充実度の改善度合いに注目していく。

(2) 収益力は速いペースで改善が進み、相応の水準にある。三十三銀行の 26/3 期の ROA（投信解約損益を除くコア業務純益ベース）は 0.4%台前半まで回復した。コア業務純益（投信解約損益を除く、以下同じ）は、預貸収支や有価証券利息配当金の増加などにより、前期比 5 割程度の大幅な増益となった。経費は今後も高止まりする計画であるが、市場金利上昇を背景とした資金利益の増加や法人向けソリューションビジネスの増強などにより、当面のコア業務純益は好調が持続すると JCR は見込んでいる。

(3) 貸出資産の質に問題はない。金融再生法開示債権比率は 26 年 6 月末で 2%弱と地銀平均をやや上回るが、問題のない水準である。与信費用は一時的な増加を除けば落ち着いた水準で推移している。27/3 期は個社要因で増加する見込みだが、小口分散された貸出ポートフォリオや債権の保全状況などを踏まえれば、与信費用はコア業務純益で十分に吸収可能な範囲に収まるとみている。

(4) 有価証券運用にかかるリスクは比較的抑制されている。円建債券の金利リスク量は、デュレーションの短期化などで削減が進んだ。株式の価格変動リスクは資本対比で大きいものの、評価益がリスクバッファーとなっている。慎重な投資スタンスを維持しており、今後リスクが大きく膨らむ可能性は低いと JCR はみている。

(5) 資本充実度は相応の水準にある。グループ連結の調整後コア資本比率は、26/3 期末 8%強と前期比横ばいであった。引き続き貸出金残高の増加などでリスクアセットが拡大していく可能性は高いが、収益力の向上を背景に内部留保の蓄積ペースが加速することなどにより、資本水準は改善していく公算が大きい。

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.

発行体：株式会社三十三フィナンシャルグループ

33FG の持株会社。長期発行体格付はグループ信用力と同等としている。ダブルレバレッジ比率は一定の水準以下で推移しており、財務運営方針を踏まえると今後もキャッシュフロー・バランスの安定性は維持されるとみられることから、持株会社の構造劣後性を反映していない。

発行体：株式会社三十三銀行

33FG の中核銀行。三重銀行と第三銀行の合併により、21 年 5 月に発足した。グループの資産と収益の大宗を占めており、長期発行体格付はグループ信用力と同等としている。四日市市に本店を置く資金量約 4 兆円の地方銀行で、三重県内の預貸金シェアは 3 位以下を引き離す 2 位となっている。

（担当）大石　剛・高澤　俊太郎

■格付対象

発行体：株式会社三十三フィナンシャルグループ

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	A-	安定的

発行体：株式会社三十三銀行

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	A-	安定的

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.

格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. **信用格付を付与した年月日**：2026 年 10 月 19 日
2. **信用格付の付与について代表して責任を有する者**：宮尾　知浩
   主任格付アナリスト：大石　剛
3. **評価の前提・等級基準**：
   評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ（https://www.jcr.co.jp/）の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014 年 1 月 6 日）として掲載している。
4. **信用格付の付与にかかる方法の概要**：
   本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ（https://www.jcr.co.jp/）の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2024 年 10 月 1 日）、「銀行等」（2021 年 10 月 1 日）、「金融グループの持株会社および傘下会社の格付方法」（2022 年 9 月 1 日）として掲載している。
5. **格付関係者**：
   （発行体・債務者等）　株式会社三十三フィナンシャルグループ
   株式会社三十三銀行
6. **本件信用格付の前提・意義・限界**：
   本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
   本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
   本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. **本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者**：
   ・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
   ・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. **利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要**：
   JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. **格付関係者による関与**：
   本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. **JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置**：なし

■留意事項
本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等をすることは禁じられています。

■NRSRO 登録状況
JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ（https://www.jcr.co.jp/en/）に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先
情報サービス部　TEL：03-3544-7013　FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号
〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8　時事通信ビル

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.